

今後の活動予定

長崎五丁目地区のまちづくりの方針をまとめることを第一目標とします。
その後、計画案作成や実現に向けた活動へ移行します。

<2018 年度>

第1回
(9/26)
協議会設立

第2回
(11/26)
役員選任

第3回
(2月頃)
今後の方針検討

<2019 年度以降>

○まち歩き
○検討テーマの抽出
○テーマ別ワークショップ等

『まちづくり協議会』 会員募集

■募集の方法

対 象 者：長崎五丁目地区に居住する人、働く人もしくは学ぶ人、
事業者、土地・建物を所有する人

応募方法：下記の連絡方法のいずれかで、参加希望者の「氏名」
「住所」「連絡先（電話番号）」をお知らせください。

電 話の方→03-3981-0489（直通）

F A Xの方→03-3980-5135

メールの方→A0022706@city.toshima.lg.jp

※FAX・メールの件名：「長崎五丁目まちづくり協議会」会員申込み

事 務 局：豊島区都市整備部地域まちづくり課（担当：福寿、大津）



【豊島区より】不燃化特区助成制度のご案内

木造密集市街地の安全性を向上させるために、木密地域不燃化10年プロジェクトが行われています。その中で市街地の不燃化の促進をするために行われているのが不燃化特区です。不燃化特区では地区内で燃えない建物に建替える方に助成金を出しています。

不燃化特区は10年間の事業で、その期限は2020年度までとなります。不燃化特区の助成を受けるためには、建物の工事が完了し登記まで行わなくてはなりません。したがって、2020年12月くらいには工事が完成している必要があります。時間があるようでもう残すところ2年と少々という時期になってきました。

設計や工事には時間がかかります。助成金を利用して建て替えを計画されている方は、お早めに区へご相談ください。

問合せ先：豊島区 都市整備部 地域まちづくり課
【電話】03-3981-0489（直通）【FAX】03-3980-5135
【e-mail】A0022706@city.toshima.lg.jp

編集協力：株式会社 地域計画連合



長崎五丁目地区

まちづくり協議会だより Vol.1

長崎五丁目地区まちづくり協議会を発足しました！

長崎五丁目地区では平成29年より、まちづくり懇談会を開催し、意見交換を行ってききました。平成30年からは、さらに多くの参加者を募り、活動の幅を広げるため、長崎五丁目地区まちづくり協議会が発足し、9月26日に第1回まちづくり協議会を開催しました。

第1回協議会では、会の目的や活動内容などの会則を確認、自己紹介、役員への立候補・推薦を行いました。自己紹介では、各会員が協議会設立にあたり、今後の活動の意気込みを発表しました。

11月26日に開催した第2回協議会では、役員の選任が行われ、協議会の会長に青木 輝彦氏、副会長に青柳 徳俊氏が選任されました。（現在の会員数：24名）



～ 会長就任あいさつ ～

私は豊島区長崎五丁目には、親の代も含めると100年以上に渡り住んで参りました。私にとりとても大切なまちです。

今後、子どもや孫たち、若い世代にバトンタッチするに当たり、お年寄り、障害をお持ちの人、そして将来生まれてくる子ども達に、少しでも住みよい、安全なまちにして引き継ぎたいと思っています。

そのために、現状を一番よく知っている私たちが、行政や専門家の力をお借りして、皆で知恵を出し合い、この協議会を進めて行きたいと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

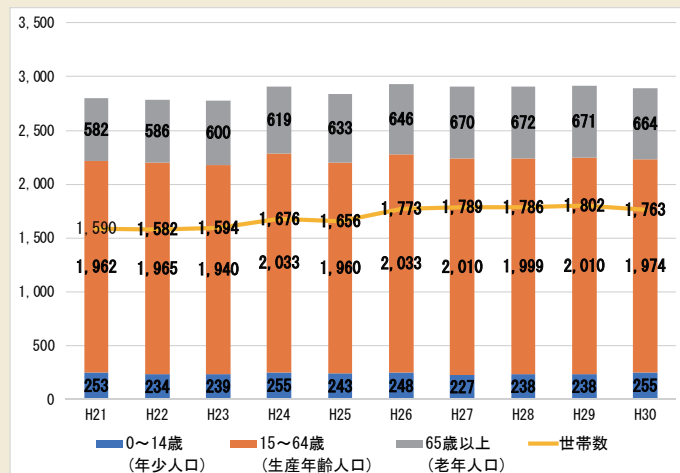


会長 青木 輝彦

長崎五丁目地区の現況

■人口と世帯

人口は過去 10 年で大きな変動は見られません。しかし、10 年前より、高齢化率が上昇傾向にあり、今後も高齢化が進むと予想されます。



五丁目の高齢化率は豊島区全体 (19.6%) と比較すると高いですね。



	総人口	男	女	高齢化率	世帯数
H21	2,797	1,357	1,440	20.8%	1,590
H22	2,786	1,337	1,449	21.0%	1,582
H23	2,779	1,335	1,444	21.6%	1,594
H24	2,907	1,392	1,515	21.3%	1,676
H25	2,836	1,366	1,470	22.3%	1,656
H26	2,927	1,477	1,450	22.1%	1,773
H27	2,907	1,464	1,443	23.0%	1,789
H28	2,909	1,455	1,454	23.1%	1,786
H29	2,919	1,455	1,464	23.0%	1,802
H30	2,893	1,449	1,444	23.0%	1,763

■道路と建物

道路幅員 4m 未満の道路が多く残り、木造の建物が多く、防災上、不安がある地域です。また、都市計画道路補助 172 号線、補助 26 号線の整備が進み、街なみの景観も変わりつつあります。



図 道路幅員

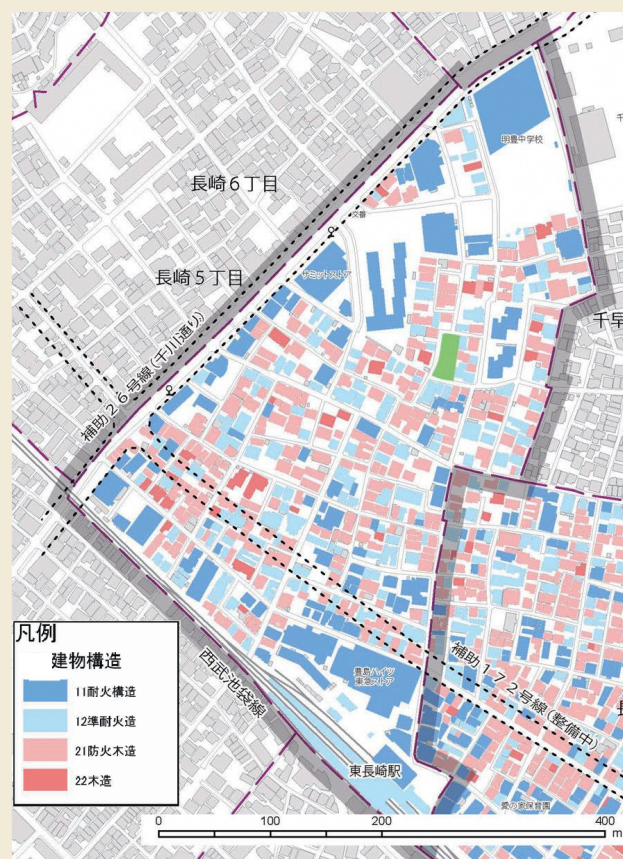


図 建物構造

長崎五丁目地区まちづくりの変遷

長崎五丁目地区は、古くからの住宅地からなる閑静な街です。しかし、時代が進むにつれて住民の高齢化、地震災害などへの不安など、地域にとって懸念される事柄も増えています。また、都市計画道路補助 172 号線、補助 26 号線の整備が進み、街なみの景観も変わりつつあります。こうした中、平成 29 年度より、まちづくり懇談会を実施し、平成 30 年 9 月にまちづくり協議会が発足し、まちづくり活動をスタートさせました。

平成 29 年度 まちづくりアンケート調査とまちづくり懇談会の実施

アンケート調査の集計結果を題材に、3 回開催されたまちづくり懇親会では、まちの課題や改善点を共有したり、将来のまちづくりのアイデアを共有するなど、活発に意見交換を行いました。

平成 29 年度の歩み

日付・期間	活動状況
6 月～7 月	まちづくりアンケート調査の実施
7 月 25 日	第 1 回まちづくり懇談会
10 月 3 日	第 2 回まちづくり懇談会
1 月 23 日	第 3 回まちづくり懇談会



懇談会の様子

平成 30 年度 まちづくり協議会の設立

平成 29 年度のまちづくり懇談会からさらに多くの参加者を募り、長崎五丁目の防災性や住環境の向上を目指し、活動を行っています。

■第 1 回 協議会設立 (9 月 26 日)

協議会の設立にあたり、各会員がそれぞれの今後の活動の意気込みを発表しました。

【主な意見】

- 駅前活性化に少しでも役立つ提案がしたい
- 未来を担う子どもたちが住みよいまちにしていきたい
- ブロック塀の撤去など身近なものから改善していきたい
- まちの魅力を引き出せるような取り組みを行っていきたい
- 入れ替わりの激しい地域であることを踏まえたまちづくりを行っていきたい



■第 2 回 役員の選任 (11 月 26 日)

今後の協議会のあり方について、意見を出し合いました。

【主な意見】

- より多くの人に協議会に参加してもらいたい
- 10 年、20 年先を見据え、まちづくりを考えていきたい
- 若い方々、女性にも主体的にまちづくり協議会に関わってもらいたい